



学校だより

さいたま市立大谷場小学校

<http://oyaba-e.saitama-city.ed.jp/>

学校教育目標

- ひとみが輝く子 —
かしこく
やさしく
たくましく

今月の生活目標

あいさつや返事をしよう

誓い

校長 三上 良正



(4/5 大谷場桜)

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。
そして、在校生の皆さん、新しい学年への進級本当におめでとうございます。心からお祝い申し上げます。今日、新入生94名、在校生と合わせて538名が、新たなスタートを切りました。

4月に入り、春休みの大谷場小学校・職員室でも、新しく着任した職員を加えた平成29年度のスタッフ全員で、早速熱心な討議が繰り広げられ、新たなスタートを切ることができました。

ふと、職員室の窓に目をやると、満開の「大谷場桜」が鮮やかに視界に入ってきます。本校のシンボルであるこの「大谷場桜」は、50年以上の永い時間を越えて、大谷場小学校を見守ってきた大樹です。この大樹の下に、どれだけたくさん子どもたちが集い、学んでいったことでしょうか。この樹は、大谷場小の子どもたちの成長と学校の発展を見守り続けてきた「大谷場小の守り神」と言っても過言ではありません。そして、それは、まさに大谷場小学校の教育活動を理解し、厚いご支援をくださり続けてきた、地域の方々や保護者の皆様の思いの象徴でもあると思います。

今現在も「大谷場桜」の花や葉が、爽やかな4月の風にそよそよと揺れながら、校庭で無邪気に遊ぶ子どもたちや入学式・始業式の諸準備を真剣に行った新6年生、そして会議をしている私たちをやさしく見守ってくれています。

昼休み、私は中庭に出て「大谷場桜」を見上げ、改めて心に誓いました。

「今年度も、子どもたちの心に寄り添い、保護者の方々の親としての思いを大切に、地域の方々の信頼に応える学校を作っていきます。そして、全職員が「チーム大谷場」のもと、笑顔と情熱をもって、『ひとみが輝く子』をはぐくんでまいります。」

具体的には、研究指定校(H29)として、「生徒指導・教育相談、よい授業」の校内研究を核に、教師の指導力向上と学習指導の充実を図り、児童の確かな学力の向上と豊かな人間性の育成に努めます。また、昨年度新設された特別支援学級を核に「特別支援教育の充実」を図っていきます。さらに、グローバルスタディ科を推進するために「英語教育の指導の充実」にも努めていきます。

「子どもの健やかな成長を願う」という根本的な思いは、保護者・地域の方々、教職員も同じであると思います。三者がこの思いを共有し、共に手を携え、心をつなげて合わせて頑張っていくことが、子どものよりよい成長につながるものと信じています。

今年度も保護者の皆様、地域の皆様の温かいご理解とご協力を重ねてお願いいたします。

(4/6 新6年生、入学式・始業式準備)

